

第62回全日本教職員バドミントン選手権大会2023北海道大会へのいざない

新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりとなった愛媛県での開催に続き、第62回全日本教職員バドミントン選手権大会を北海道札幌市で開催できることに感謝を申し上げますとともに、北の大地北海道へ足を運んでいただく選手の皆様を心より歓迎いたします。北海道の先住民族アイヌの言葉に「イアンカラプテ」という言葉があります。そこには「あなたの心に寄り添いたい」という素晴らしい意味が込められています。まさに「イアンカラプテ」という思いで皆様をお待ちしたいと思っております。

さて、ここ北海道はプロ野球日本ハムファイターズの本拠地移転の話題で盛り上がっています。札幌市に隣接する北広島市に新球場「エスコンフィールドHOKKAIDO」を建設し、サウナに入りながら野球を観戦できるなど新しい発想で野球を楽しむ、ボールパークとして2023年に開業します。新千歳空港を利用される方が多いと思いますが、札幌市までの途中JRの車窓からも見えますので機会があれば立ち寄っていただければと思います。



羊ヶ丘展望台 クラーク博士象「BOYS BE AMBITIOUS」



雪の時計台

また、札幌市には定番の観光スポットがたくさんあります。羊ヶ丘展望台・時計台・大倉山ジャンプ競技場、白い恋人パークなど、札幌市観光公式サイトを見ていただくとわかります。折角の機会ですのでこの機会に少し足を伸ばしていただけたならば、港町「小樽」や朝の連続テレビ小説「マッサン」で有名な余市のニッカウキスキーミュージアム、ドラマ「北の国から」の富良野、美瑛の「青い池」など見所満載な場所を見学することもできます。当然、グルメに関しても魅力が詰まっています。また、ラフティングなど興味をそそられるアクティビティーもあります。北海道は、広大な大地なので全地域をまわる旅をするには多くの時間が必要なのですが、皆様だけの特別な景色が見られるかもしれません。

競技会場の「北海きたえーる」は、地下鉄東豊線の駅「豊平公園駅」地下連絡通路直結となっており、宿泊施設が集まる札幌市中心部からのアクセスがとても便利です。この先もまだ新型コロナウイルス感染症拡大の影響で様々な制限がかかるかもしれません。また、例年より遅い実施のインターハイの直後という日程のため、すでに北海道の夏休みは終わっており、平日の補助生徒の参加ができないなど皆様にご迷惑をおかけすることも予想されます。より安心して大会に参加できるよう万全の準備をして皆様をお迎えしたいと思います。多くの参加をお待ちしています。